

「農林業の持続的な発展」と「人と自然の共生」を目指して！
— 農業工学から流域環境学への発展 —

新潟大学農学部農学科流域環境学プログラム

〒950-2181 新潟市西区五十嵐2の町8050番地

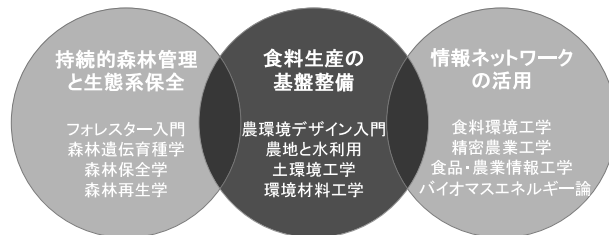
(最寄り駅：JR 越後線 新潟大学前駅)

E-mail : suzuki@agr.niigata-u.ac.jp

新潟大学農学部では2017年4月より改組が行われ、生産環境科学科農業工学コースから農学科流域環境学プログラムになりました。河川上流域から中山間地を経て下流の平野部に至る流域を「人の生活」と「資源の循環」の大きなまとまりとしてとらえ、地域の自然環境と調和した持続的な農林業を可能にする教育と研究を行います。食料生産の基盤整備、情報ネットワークの活用、持続的な森林管理と生態系の保全をテーマに、幅広い専門知識と技術を学修します。特に、農業に欠かせない「土」と「水」、それらを利用するための「構造物」の基礎的性質を把握し、利用の仕方を学ぶとともに、農村地域の計画手法や自然との共生についても習得します。また、農業生産活動や農産物流通の自動化・軽労化・情報化、環境保全型農業を確立するために、高度機械化・環境計測・情報科学・バイオマス・地域エネルギーに関する最新技術を学びます。

流域環境学プログラム

Program of Environmental Science for
Agriculture and Forestry



資格取得：技術士補，測量士補，教員免許（農業），自然再生士補，GIS 学術士，（取得しやすい資格）2 級ビオトープ管理士

就職先：農林水産省，国土交通省，農研機構，新潟県，福島県，長野県，富山県，群馬県，新潟市，日本工営（株），（株）若鈴コンサルタンツ，アジア航測（株），（株）奥村組，（株）ヤンマーアグリジャパン，ソリマチ，JA 全農にいがた，日本製紙（株），電気化学工業（株），JR 東日本（株）